

# Mizuho Daily Market Report

2026/1/23

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.80	158.41	+0.11	▲0.22
EUR	1.1692	1.1755	+0.0070	+0.0146
AUD	0.6804	0.6840	+0.0078	+0.0141
SGD	1.2839	1.2810	▲0.0036	▲0.0072
CNY	6.9631	6.9696	+0.0048	+0.0025
MYR	4.0446	4.0380	▲0.0100	▲0.0180
THB	31.36	31.39	+0.31	▲0.00
IDR	16893	16885	▲50	+0
PHP	59.17	59.17	▲0.11	▲0.31
INR	91.62	91.63	▲0.08	+1.33
VND	26273	26271	+0	+1

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.245%	+0.2 bp	+7.5 bp
日本(10年)	2.246%	▲3.9 bp	+8.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.888%	+0.6 bp	+6.9 bp
オーストラリア(5年)	4.399%	+4.7 bp	+13.4 bp
シンガポール(5年)	1.731%	▲2.8 bp	▲7.7 bp
中国(5年)	1.604%	+0.8 bp	▲1.2 bp
マレーシア(5年)	3.318%	▲1.3 bp	+4.5 bp
タイ(5年)	1.353%	▲0.8 bp	+6.3 bp
インドネシア(5年)	5.727%	▲1.1 bp	+8.0 bp
フィリピン(5年)	5.761%	▲5.0 bp	+3.2 bp
インド(5年)	6.463%	▲2.0 bp	▲1.5 bp
ベトナム(5年)	3.606%	+0.0 bp	+0.2 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,384.01	+0.6%	▲0.1%
N225(日本)	53,688.89	+1.7%	▲0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,956.17	+1.2%	▲1.4%
ASX(オーストラリア)	5,479.59	+0.3%	▲0.7%
FTSTI(シンガポール)	4,828.32	+0.4%	▲0.1%
SSEC(中国)	4,122.58	+0.1%	+0.2%
SENSEX(インド)	82,307.37	+0.5%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	8,992.18	▲0.2%	▲0.9%
KLSE(マレーシア)	1,717.14	+0.7%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,398.60	+1.1%	▲1.4%
SETI(タイ)	1,311.64	▲0.4%	+4.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,882.73	▲0.1%	+1.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	308.41	▲0.3%	+2.2%
金	4,936.02	+2.2%	+6.9%
原油(WTI)	59.36	▲2.1%	+1.1%
銅	12,672.66	▲0.8%	▲3.6%

\*1週間前終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	159.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6685	—	0.6870
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9560	—	7.0440
USD/MYR	4.0150	—	4.0930
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.00
USD/VND	26,100	—	26,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は158円台半ばでオープン。前日のトランプ米大統領のグリーンランド問題を巡った発言によりリスクセンチメントが改善。日経平均株価が上昇する中、為替も円売りが進行した。結局158円台後半まで上昇し、海外時間に渡った。昨日のアジア通貨はまちまちの展開。マレーシアにて中銀会合が開催されたが、予想通り政策金利を2.75%に据え置いた。

欧州時間のドル円は、158円台後半でオープン。一時、158円台半ばまで下落するも、その後再度反発。結局158円台後半でNYに渡った。NY市場のドル円は米、米11月コア個人消費支出価格指数(前月比)が予想程加速していなかった事や、米政権による欧州への追加関税懸念が後退した事を受けドル売りが優勢となり、158円台前半まで下落する軟調な推移。午後は売り一巡となり、結局158円台前半でクローズした。

## 【金利】

昨日の米債利回りは概ね横ばい。昨日の公表の新規失業保険申請件数等の米経済指標が堅調だったこともあり、一時利回り上昇する場面も見られたが、引けにかけて徐々に水準を戻し、結局米10年債利回りは前日比+0.2bpの4.245%でクローズした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。本日は日銀会合および植田総裁会見が予定されている。金融政策は現状維持が大方の予想となっており、本日の会合は無難に通過する可能性が高いと考える。但し、足元円安圧力が強まる中で、政府からも円安牽制発言が出ている状況に配慮し、植田総裁からタカ派的な発言が出てくれば、一時的な円高進行に注意が必要か。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 全国CPI  
(日本) 1月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(日本) 日銀金融政策決定会合  
(日本) 植田日銀総裁会見  
(アジア) 12月 シンガポール CPI  
(アジア) 1月 インド 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) 1月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) 1月 韓国 消費者信頼感  
(アジア) 4Q NZ CPI  
(欧州) 12月 英 小売売上高  
(欧州) 1月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 1月 仏 企業景況感 / 生産アウトック指数  
(欧州) 1月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 1月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 1月 英 GfK消費者信頼感  
(欧州) 1月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(米国) 1月 シカゴ大学消費者マインド(確)  
(米国) 1月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書信でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。